

「経食道心臓超音波検査で左心房内血栓を認めた心房細動患者の予後に
関する後ろ向き研究」

1. 研究の対象

2010 年 1 月 1 日～2018 年 3 月 31 日の間に当センターで実施した経食道心臓超音波検査にて左心房血栓を認めた心房細動患者さん

2. 研究目的・方法

「目的」心房細動患者の左房内血栓症が形成された患者における脳梗塞および全身性塞栓症の発症率を後ろ向き研究にて明らかにし、得られたデータを多面的に解析することでその発症関連因子等に関する情報を明らかにし、本研究により得られた結果を心房細動患者における脳梗塞、全身性塞栓症発症予防に役立てる。

「方法」対象患者さんの診療情報を収集し、データを解析し予後との関係を探る

「研究期間」倫理委員会承認後～2023 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ①基本情報：年齢、性別、身長、体重、血圧、心拍数
- ②心房細動（Af）の分類および罹患状況
- ③既往歴 ④投薬内容 ⑤採血データ
- ⑥経胸壁心臓超音波検査データ ⑦経食道心臓超音波検査データ
- ⑧頭部画像所見（CT もしくは MRI） 等

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

大阪大学医学部附属病院：坂田泰史

大阪警察病院：平田明生

大阪急性期・総合医療センター：渡部徹也

大阪労災病院江：神康之

関西労災病院：増田正晴

特定医療法人渡辺医学会桜橋渡辺病院：井上耕一

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター心臓内科

主任部長 渡部 徹也

電話 06-6692-1201

研究代表者：大阪大学医学院医学系研究科循環器内科学

坂田 泰史

研究事務局：大阪大学医学院医学系研究科循環器内科学